◆練馬区公式YouTubeに「災害医療動画」を掲載! (再生リストにまとめて掲載しています)



【動画のテーマ】

1	1 練馬区の災害医療体制		医療救護所
3	3 CSCATTT		START法(1次トリアージ)
5	PAT法(2次トリアージ)	6	トリアージ実践

(YouTube 練馬区公式チャンネル URL)

https://www.youtube.com/channel/UC-SD2K6a-Y1tvRdyBGReFQw

練馬区 YouTube





◆医療救護所アクションカードを作成!



	災対本部・災	対健康部 /	区災害医療コー	ディネーター			100.	災対健康 202~20
医療核斑		開発点・施設の	責任者	統	舌医	医療	(災対 救護活動	本部) 前の責任者
医療救護所 本部 区·学校委員	傷病者 振り分け ・遊難拠点 運営連絡会	医師	各師会 リーダー 各師会費#		(建6年 四連6年	緑エリ リーダ エリア従	<u>-</u>	赤工! リーダ エリア従
医療救護活動の	・区・学校要員・底れ		* 職種にお	ける指揮命令	5系統	*活動	における	指揮命令
軽症者の場合		_	— START法比	Jアージ、 タッ ・	グの作成			
傷病者来所	偏形 振力		リアージ	診察		施術 制投薬	\gg	傷病者 帰宅
		歩行の可	否により振り分ける	5		備蓄資	器材等	で応急手
重・中等症者の	場合	_	START法 (PAT法) ト	リアージ、タ	ッグの作ぇ	龙、搬过	虹膜位の浸
車, 中分准日の	74							
傷病者来所 各エリア配置圏	協利 振力) / tie	リリアージ Bよび災対健康音	搬送調整 3で搬送先等	/	急処置	<u>></u>	搬送
傷病者来所	協利 振力) / tie			/	急処置	<u>></u>	搬送
傷病者来所	協利 振力) / tie			/	急処置	<u>></u>	搬送
傷病者来所	協利 振力) / tie			/	急処置	<u>></u>	搬送
傷病者来所	協利 振力) / tie			/	急処置	<u>></u>	搬送
傷病者来所	協利 振力) / tie			/	急処置	<u></u>	搬送
傷病者来所	協利 振力) / tie			/	急処置	<u>></u>	搬送
傷病者来所	協利 振力) / tie			/	急処置	<u> </u>	搬送
傷病者来所	協利 振力) / tie			/	急処置		搬送
傷病者来所	協利 振力) / tie			/			搬送
傷病者来所	協利 振力) / tie			/	————————————————————————————————————		搬送

医療救護所の開設から活動までを記載し、 役割別に全6種類用意しました。 各校の医療救護所倉庫に格納しています。

【6種類の内訳】

- ① 医療救護所班長
- ② 統括医
- ③ 緑(軽症者処置)エリアリーダー
- ④ 赤(重症者処置)エリアリーダー
- ⑤ 傷病者振分け
- ⑥ 医療救護所本部

練馬区災害医療運営連絡会



©2011練馬区ねり丸

さいがいのときに、
やくだつおはなしを
のせてるカレンダー





くんれんのまえば ちょっとみてもらえると うれしいカレンダー













❶災害対策健康部(地域医療課)

電話 03-5984-4673 / FAX 03-5984-1211 / 防災無線 ねりま712 衛星携帯電話 080-2039-5701 / 080-2039-5712 (いずれもワイドスター)

②災害対策本部(危機管理室) 防災無線 ねりま100、202~204















医療救護所への参集条件

医療救護所への参集条件や参集場所はそれぞれ異なります。

対象 区内震度 参集要否 参集場所 ご自身が指定されて 6弱 いる医療救護所を 自動参集 Oで囲んでください。 以上 四師会要員 旭 F 中 指定された医療救護所へ参集します 登録看護師 開進第三中 5強 待機 井 中 以下 (要請があれば参集) 練馬東中 光が丘秋の陽小 原 中 区要員等 石神井東中 5弱 区・学校 自動参集 石神井西中 避難拠点要員 以上 大泉南小 避難拠点 運営連絡会 大泉西中



医療救護所とは

練馬区で想定される最大の人的被害 (多摩東部直下地震)

震度 6弱~6強

負傷者(うち重傷者)

3,792人 (399人)

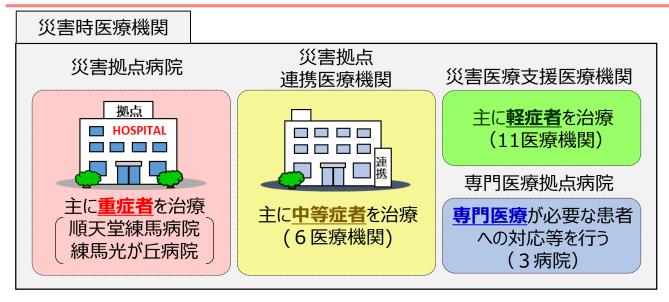
死者

314人

冬·夕方 風速8m/s

冬·早朝 風速8m/s

災害時には、区内の医療機関が役割分担をし、ケガの程度や緊急度合いに応じた医療を提供します。



医療救護所



<u>軽症者</u>は、**災害医療支援医療機関や医療救護所**、地域の開設している診療所で処置し、残りの重・中等症者は**災害拠点病院や災害拠点連携医療機関**で対応します。

医療救護所を開設することで、医療機関にあふれる傷病者を分散させ、速やかな治療につなげます。



医療救護所への持ち物

医療救護所の備蓄医療資器材、医薬品は病院や診療所のように十分ではありません。

持参できるものは各自でご用意をお願いします。

※災害時に慌てないように必要なものを空欄に書きだしておきましょう。

診療に必	必要なもの	その他必要なもの		
	活動しやすい服装	長でご参集ください		
聴診器		筆記用具	ウェットティッシュ	
血圧計		飲料水	ラジオ	
体温計		食料	使い捨てカイロ	
パルスオキシメーター		ヘルメット・防災頭巾	毛布・タオル	
一般用医薬品		ヘッドライト	軍手	
		携帯電話•充電器	貴重品	
		雨具	救急用品	
		着替え	携帯トイレ	
		時計/腕時計	マスク	
		十徳ナイフ		
		懐中電灯		



シール貼付位置

医療救護所医療従事スタッフ登録制度

災害時に医療救護所で従事する看護師を事前登録しています。

対象

区内および近隣に在住・在勤の看護師および准看護師

活動内容

区内で震度 6 以上の地震が発生した際に、あらかじめ登録した 医療救護所に参集し、トリアージや軽症者の処置などの医療救 護活動を行います。

その他

- ○登録者は「医療スタッフカード」を交付し、持参することになっています。
- ○身近に看護師の方がいれば、 ぜひ登録へのお声掛けをお願いします。



問合せ先:練馬区地域医療課管理係 TEL 03-5984-4673



区要員等の初動対応

医療救護所開設までの流れ

※一般的な流れ(夜間発災)を記載しています。 ※対象でない方もご確認ください。

班長·副班長

開錠

到着

参集確認

設営/設営指示

開設報告

活動開始

区要員等

施設安全確認

処置室等設営・医薬品等設置補助

班長·副班長

	_			
	項目	項目		
1	開錠	医療救護所到着後、まず校門や体育館等、使用する施設の鍵を開錠します。		
2	2 参集確認	班長は、参集人員の確認を行います。また、同時に四師会要員全体の責任者である医療救護班の責任		
		者(統括医)から各班の責任者を聞き取ります。		
2		施設の安全を確認した上で、傷病者処置室や調剤・投薬所、トリアージポスト、待機場所を設営し、机や		
٥	政告/ 政告组小	イスを整理・配置します。また案内表示を掲示し、傷病者の動線を明確にします。		
1	開設報告	施設の被害状況や要員の参集状況、医療救護所の開設の状況について災害対策本部および災害対策		
4	用政策中	健康部(地域医療課)に報告します。		

区要員等(区·学校避難拠点要員·避難拠点運営連絡会)

	項目	内容
1	施設安全確認	レイアウト (P9) を確認し、部屋が使用できるか確認します。使用できないと考えられる場合、代わりの場
1	心时女士唯心	所を探します。その場合、傷病者が移動する際の動線に配慮します。
	2 処置室等設営・ 医薬品等設置補助	班長や医療救護班等の指示に従い、各施設を設営します。レスキューカーや車イス通行のスペースを確保
12		するなど動線に配慮します。
	区采吅守 政	薬剤師または医師の指示のもと、備蓄医療資器材や医薬品等を配備します。





四師会等要員がまず行うこと

[共通] 到着後、参集した要員の中から各師会内での責任者を決定します。責任者は、統括医(医療救護班責任者)に報告し、各師会要員の従事シフト※を指示します。統括医は、班長に各師会責任者を報告します。 ※原則72時間が開設の目安。休憩を取りながら交代で活動に従事します。

「医師 (医療救護班)]

統括医は、各師会責任者を班長に報告します。統括医は、 四師会全体の責任者です。

看護師を含め、トリアージポストや処置室の人員の割振りを決めます。統括医以外は、処置室の設営を指示します。

[歯科医師(歯科医療救護班)]

設営が完了していない場合は、区要員等とともに処置室やトリアージポストの設営をします。

[薬剤師 (薬剤師班)]

調剤・投薬所を設営し、医薬品等を医薬品庫から移動します。 人手が足りない場合は注意点を説明した上で、区要員等に 依頼します。「備蓄医療資器材等一覧」や「備蓄医薬品一 覧」を参照し、現物確認をします。

[柔道整復師(柔道整復師班)]

設営が完了していない場合は、区要員等とともに処置室やトリアージポストの設営をします。

[看護師(ねりまサポートナース等)**]**

設営が完了していない場合は、区要員等とともに処置室やトリアージポストの設営をします。その後、医師から指示を受けます。



四師会要員の役割

四師会参集予定人員(最大)・・・15~22名 (内訳) 医師・・・6~8名 歯科医師・・・4~6名

薬剤師・・・2~4名 柔道整復師・・・3~4名

各持ち場での役割

振分け場所

避難拠点運営連絡会が 中心となり、歩行の可否に より振分けをします。 その後、軽症者処置室ま たは重・中等症者処置室 に案内します。

調剤・投薬所

診察や処置が終わった軽 症者に対して、必要があれ ば備蓄医薬品を使用し、 調剤・投薬をします。

軽症者処置室

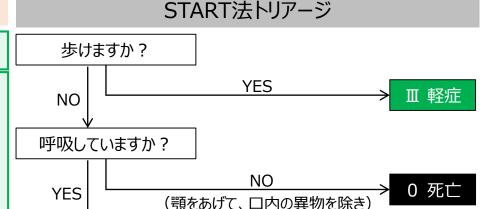
START法トリアージを行っ た後、専門分野を活かして 軽症者の処置に当たりま す。軽症者は処置後、必 要に応じて調剤・投薬所 に案内します。

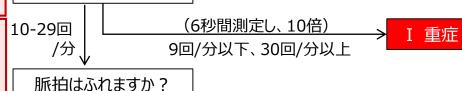
重•中等症者処置室

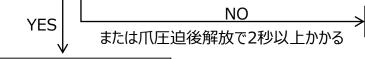
トリアージを行い、重・中等 症者の応急手当をします。 手当後は、災害拠点病院 等へ搬送します。搬送は、 区要員を中心に行います。

医療救護所本部

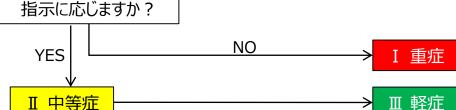
区要員を中心に運営します。傷病者の受付状況や応急 処置の完了状況、医療機関への患者搬送の状況を記 録します。







呼吸数は?

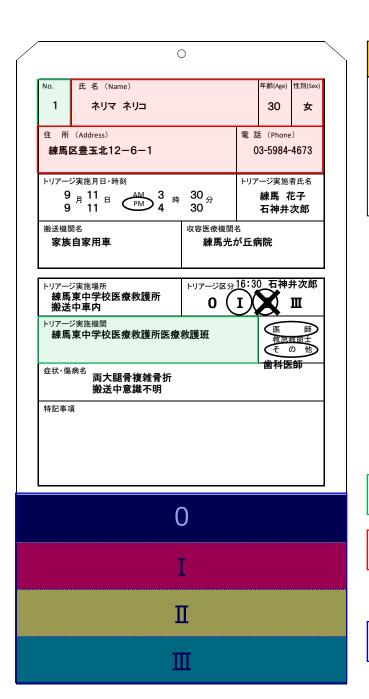


介助で歩行可能

I 重症



トリアージとは



トリアージ

災害発生時などに多数の傷病者が発生した場合に、傷病者の <u>緊急度や重症度</u>に応じて、適切な処置や搬送を行うための治 療優先度を決めること。

医療救護所でのトリアージの最も重要な目的は、重症者を短時間で選び出し、病院に運ぶこと。

- トリアージタッグは、原則右手首 に装着します。
- ・トリアージタッグに記入する場合は、 上部に詰めて余白を空けて記入 します。トリアージは1回限りでは なく、数回にわたり実施するためです。



・・・ 事前記入欄

・・・ 本人やご家族、区要員等が記入、または記入の補助をします。

0/I/I/I

・・・・ モギリ部分 振分けの時点では、切り離しません。



災害時の情報伝達の流れ

災害医療コーディネーター(CO)

- ○医療救護にかかる調整や助言
- ○東京都や他区との情報共有

情報提供 T ↓ 調整·助言



区役所(地域医療課)

- ○医療機関や医療救護所等から情報 を収集し、災害医療COに伝達
- ○災害時医療機関との重中等症者の 受入調整・民間救急車の手配



-医療救護所-

X 班長



- X:参集や物資等に関する指示・報告
- Y:医療救護に関する指示・報告
- XY:重・中等症者の搬送要請



区垂員

医師

学校要員

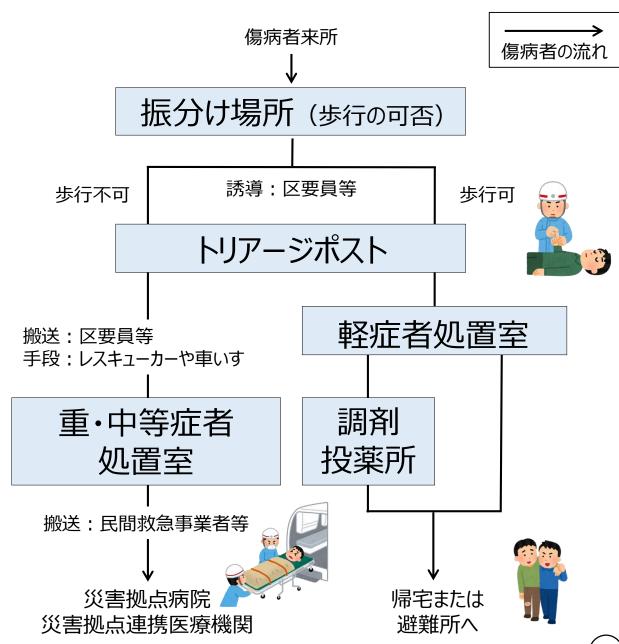
歯科医師

避難拠点 運営連絡会 薬剤師

柔道整復師

看護師

医療救護活動の流れ





連絡先(その①)

師会	電話番号【無線】	師会	電話番号【無線】	
医師会	03-3997-7500[861]	薬剤師会	03-5848-4450【354】	
歯科医師会	科医師会 03-3557-0045【353】 柔道整復師会 03-3922-2911【3			
	災害時間	医療機関		
順天堂練馬病院	03-5923-3111【851】	1 島村記念病院	03-3928-0071	
練馬光が丘病院	03-3979-3611【871】	2 桜台病院	03-3993-7631	
練馬総合病院	03-5988-2200[872]	3 東大泉病院	03-3924-5820	
浩生会スズキ病院	03-3557-2001[873]	4 関町病院	03-3920-0532	
大泉生協病院	03-5387-3111[874]	5 練馬さくら病院	03-3931-1101	
川満外科	03-3922-2912【875】	6 慈雲堂病院	03-3928-6511	
田中脳神経外科病院	03-3920-6263[876]	7 陽和病院	03-3923-0221	
辻内科循環器科歯科クリニック	03-3924-2017【407】	8 豊島園大腸肛門科	03-3998-3666	
久保田産婦人科病院(産科)	03-3922-0262	9〉阿部クリニック	03-3992-1103	
大泉病院(精神)	03-3924-2111	10 練馬駅リハビリテーション病	院 03-3557-2611	
東海病院(透析)	03-3999-1131	11 ねりま健育会病院	03-5935-6102	

^{※◇}内番号はP26「医療救護所・災害時医療機関マップ」に対応。



連絡先(その②)

民間救急事業者				透析患者搬送		
地区	地区事業者名電話		地区	団体名	電話	
練馬	介護タクシー田中	090-9817-7844		 通院移送センタータンポポ	03-6751-7372	
	宮園自動車	03-3594-2953	練馬	(世界の)をとこう フラバッド	090-3904-3386	
				ケアタクシーRYO	080-8427-7601	
石	そよ風タクシー	03-5923-6356			090-2144-1904	
石 神	ライズ	090-3519-4059		ケアサポートあおぞら	080-4120-0042	
井	うちだケアタクシー	03-3997-0022	石加加	練馬高野台クリニック	03-5372-6151	
	ヘルメス福祉サービス	090-1414-2726	神井	優人上石神井クリニック	03-5903-3630	
	虹	03-6761-0028		石神井公園じんクリニック	03-3995-0725	
_	介護タクシーはぴねす	080-6818-8124		介護タクシーらいじんぐ	03-5905-6022	
大泉	 介護タクシーみずの	080-4666-2500	大	友の樹	03-3923-2034	
	 東京メディ・ケア移送サービス	070-3526-1218	大泉	大泉学園クリニック	03-5947-5681	
				優人大泉学園クリニック	03-3867-5510	
光が	東洋企画 	0120-41-9179	光	ポプラ介護タクシー	03-3977-9408	
丘	とうねりケアサービス	080-2394-0119		優人クリニック	03-5383-6760	
杉並	杉並交通	03-5344-1682	が 丘	加藤介護タクシー	090-4365-7610	
武蔵野	シマノ介護タクシー	090-7411-1233		高松医院	03-3997-1171	



その他知ってほしいこと

活動の記録

医療救護活動への従事時間や、四師会要員が携行した医薬品や衛生材料等は、医療救護活動終了後に費用・ 実費弁償が発生するため記録しておきます。

医療救護活動時間について

医療救護活動は、発災から概ね72時間です。72時間経過後は、状況に応じて、保健師や医療救護班等による巡回診療に切り替えます。熊本地震では、エコノミークラス症候群患者が多数発生したこともあり、巡回による予防活動も実施されました。

家族等との連絡手段について

災害時は携帯電話等の通信機器が不通となることが予想されます。家族等との連絡や伝達は、災害用伝言ダイヤル 1 7 1 が使用できます。いざというときのために普段から使用方法については確認しておく必要があります。毎月、1日と 15日は体験利用日となっています。操作に不安のある方は、お試しください。



避難拠点における透析患者への対応について

区で策定している『災害時における透析医療確保に関する行動指針』の中で、電話等の不通により自ら情報を 取得できなかった透析患者は、避難拠点で情報を収集することになっています。災害対策健康部が医療機関の被災・ 稼働状況を伝達しますので、問い合わせのあった場合は透析患者にお伝えください。

医療救護所・災害時医療機関マップ



√ E
<練馬区災害医療運営連絡会構成団体>

•練馬区医師会

- •練馬区歯科医師会
- ·練馬区薬剤師会
- •東京都柔道整復師会練馬支部
- •帝京大学医学部附属病院

- •順天堂大学医学部附属練馬病院
- ・練馬光が丘病院
- ・練馬区内各警察署(練馬・光が丘・石神井)
- ・練馬区内各消防署(練馬・光が丘・石神井)
- •練馬区